

香雪美術館

百歳記念展

郷倉和子 *Kazuko Gokura* 百寿の梅

表現を梅に託した日本画家

2015年 3月7日(土) - 5月10日(日)

開館 / 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで) 会期中無休
観覧料 / 一般 800(600)円、大高生 500(400)円、中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
主催 / 公益財団法人 香雪美術館、朝日新聞社



郷倉和子 (ごうくら かずこ)

日本画家・郷倉千靱 (せんじん) の長女として東京に生まれる。1935年女子美術専門学校日本画科卒業。1937年安田靱彦に師事、1957年日本美術院賞、1960年院展同人、1970年院展文部大臣賞、1984年院展内閣総理大臣賞、1989年日本芸術院賞恩賜賞受賞、1997年日本芸術院会員、2002年文化功労者。

2006年頃 撮影：相澤賢



郷倉和子 *Kazuko Hongo* 百寿の梅



文化功労者で日本芸術院会員の郷倉和子は1914年東京生まれ。2014年11月16日に100歳を迎えた現役の日本画家です。女子美術専門学校現在の女子美術大学で学び、卒業後は安田靱彦に師事。小倉遊亀、片岡球子につぐ女流画家の系譜に連なる日本美術院の中心的存在として新しい時代の日本画のあり方を追究する作品を発表してきました。

60代の頃より梅の花に取り組み、以後各地を訪ねて制作を続けています。本展覧会では、大正、昭和、平成の時代を生き、100歳を迎えて、今なお自らの表現を誠実に求め続ける画家・郷倉和子の軌跡を紹介いたします。



関連イベント

講演会

日時：3月15日(日) 午後1時～
 講演：「郷倉和子の歩み—院展とともに」
 講師：島田康寛氏 神戸市立小磯記念美術館館長
 定員：50名 当日11時より整理券を配布します。

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日、午後2時から学芸員によるギャラリートークを行います。

※講演会、ギャラリートークの聴講は無料ですが、別途展覧会の鑑賞券が必要です。

- ①「静日」1989年 富山県立近代美術館蔵
- ②「古木に出た紅梅の芽」1985年 個人蔵
- ③「春」1955年 富山県立近代美術館蔵
- ④「空へ」2013年 個人蔵
- ⑤散華「紅白梅」2002年 薬師寺蔵の飛鳥園
- ⑥「閑庭」1984年 世田谷美術館蔵 [展示期間 ～4月8日(水)まで]
- ⑦「高原の秋」1933年 射水市
- ⑧「楽園」1963年 富山県立近代美術館蔵 ※期間中、一部展示替えがあります。



阪急神戸線「御影」駅南改札口より 東南へ徒歩5分
 JR神戸線「住吉」駅より西北へ徒歩15分
 阪神本線「御影」駅より市バス19系統で「阪急御影」より
 東南へ徒歩5分
 ※美術館には専用駐車場はありません。
 ご来館は電車・バス等をご利用下さい。

香雪美術館

KOSETSU MUSEUM OF ART

〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家 2丁目12-1
 Tel. 078-841-0652
<http://www.kosetsu-museum.or.jp>

次回展 「絶景 瀟湘八景図—山水画を読み解く」
 5月23日(土)～7月26日(日) 休館日 6月15日(月)